

府中山の会だより

(敬称略)

2023(令和5)年 9月

編集 広報 山浦



◇バス山行の申込の取り消しとキャンセル料金発生についてのご注意

貸切りバスを使用するバス山行は、申し込み期限日の翌日から山行実施日までに、参加を取り消した場合、原則、いかなる理由に関わらず、キャンセル料金（バス料金個人負担分）をお支払いいただきます。

このため会員の皆様には、バス山行の申込をなさる場合、日程など十分検討の上で申し込みいただき、また体調管理にもご注意くださるようにお願いします。（府中山の会内部規則第3条を参照ください）

キャンセル料金が発生しない場合：バス定員をオーバーして参加申し込みがあり、キャンセル待ちとして登録があり、参加取り消しの人の分を、キャンセル待ちの人で充当できた場合です。（現在のバス定員 21名）

◇月例山行予定 一部変更について

月例山行予定の行き先を前後入れ替えます。山行日に変更ありません。よろしくお願いします。

現予定	変更	理由
-----	----	----

第16回 11月5日(日) 養老渓谷 ⇒ 石割山 例年の紅葉の時期に合わせます

第18回 12月3日(日) 石割山 ⇒ 養老渓谷 例年の紅葉の時期に合わせます

◇山行記 第9回 仙丈ヶ岳 (3033m) 南アルプス 男性2名 女性7名 計9名

実施日 2023年7月27日(木)～29日(土) 健脚向け 担当 栗原 久美

岸波 勇雄 記 10数年ぶりの仙丈ヶ岳登山です。仙流荘から北沢峠行きのバスに乗ると運転手さんから説明があり、この道路（南アルプススーパー林道）開発が自然保護運動のはしりになったと言っていました。この話を聞いて、50年ほど前にテレビで取り上げられていた建設反対運動を思い出しました。その時は南アルプスという呼称だけでどこにあるのかも知りませんでしたが。確かに自然破壊は出来るだけ避けたい、しかし北沢峠までの交通の便が無かったら仙丈ヶ岳登山は何日を要するのだろうと思うと複雑な心境になりました。日本全国の山に登っている身としては甚だ心苦しい所ですが、今ある美しい自然を後世に残していくかなければと思います。最後に私事で同行の皆さんに多大なご迷惑をお掛けしたこと、大いに反省しあ詫びいたします。

松本 俊雄 記 一日目 移動日、11時45分頃、電車組とマイカー組が合流。その後、約一時間バスに揺られ「北沢こもれび山荘」に到着。夕食後、かわいい木のスプーンのついたデザートを頂きました。

二日目、道中「オコジョ」に遭遇、かわいい。仙丈小屋に着いた直後に夕立、ラッキーでした。

三日目、天気は晴れ。途中「雷鳥」に遇い山頂到着。下山後「仙流荘」の温泉につかり、解散しました。



雷鳥

標高 1位 富士山、2位 北岳、3位 間ノ岳
をバックに

写真次ページに続く



仙丈岳 山頂

小仙丈カール

◇山行記 第10回 上高地・乗鞍岳(3026m) 男性1名 女性14名 計15名
実施日 2023年8月9日(水)~10日(木) 初級向き 担当 平田 律子

平田 律子 記 8月9日水曜日、バスは15人を乗せて、府中を6時15分に出発、渋滞に巻き込まれることもなく順調に高速道路を走り、11時に大正池バス停に到着しました。大勢の観光客に混ざってウエストン碑、河童橋、明神池をまわり、14時50分バスターーミナルに到着しました。本日の宿、乗鞍高原美鈴荘に16時に到着しました。楽しみにしていた源泉かけ流しの温泉にゆっくり浸かりました。宿の食事は乗鞍で採れたキノコや山菜がでて感動しました。2日目の8月10日はいよいよ3026mの乗鞍岳にアタックです。宿の朝食を6時にお願いして、7時にバスで出発して、乗鞍スカイラインを1時間走って畳平に到着しました。肩の小屋までの40分はなだらかな遊歩道ですが、肩の小屋からは大小の石がゴロゴロした登山道になります。1時間30分で剣が峰に到着しました。途中たくさんのが高山植物、雷鳥にも会えました。ただ雲が多くて遠くの北アルプスや南アルプスが望めなかったのが残念でした。宿のご厚意で帰りに温泉で汗を流して帰路に就くことができました。



上高地 河童橋にて



乗鞍岳 山頂にて



乗鞍岳山頂をめざす

